

平成24年度  
NO. 8  
11月30日発行  
12月号

# 仲町だより



なかよく  
まなぼう  
ちからいっぱい  
練馬区立仲町小学校

## 冬を乗り切る

校長 澤井 英子

抜けるような青空に、冬の訪れを感じます。小春日よりの日だまりは、暖かく穏やかですが、木々の葉を散らす木枯らしが吹き始めています。嘔吐や、発熱でお休みする子供が増えてきました。うがい・手洗いの励行と、早寝・早起き・朝ご飯の生活リズムを大切に、寒い冬を元気に過ごしたいものです。

### 【舞台発表会 終了】

初めての試み、舞台発表会には、大勢の保護者や地域の皆様にご来校いただき有り難うございました。こちらの手違いでご迷惑をお掛けした所もありましたが、体育館が常に満員になるほどの人数にも拘わらず、出入りの混乱もなく、大変スムーズに運営できました。皆様のご協力に、感謝申し上げます。

学年毎の発表は、短時間ではありましたが、充実したものでした。一人一人が主役になれる発表で、どの子も自信を持って楽しそうに発表していました。そしてどの学年も、心を一つに合せて、真剣に取り組む姿に拍手を贈ります。

各クラスに発表後の感想が掲示されていますが、それぞれの学年のがんばりに共感し、熱心に聞き入っていた様子がわかります。

「表現する子」の育成を今年度の課題としているのですが、少しずつ成果が現れてきたものとうれしくなります。これからも様々な場を捉えて、指導していきます。

### 【仲町スタンダード】

仲町小の、学習や生活の約束として学校の取り組みをお知らせした「仲町スタンダード」。ご確認いただけたでしょうか。持ち物や上履きへの記名など、ご家庭にお願いしている部分もあります。もう一度お子さんといっしょに見直していただくと有り難いです。

### 【油断大敵】

今年は近隣区で、交通死亡事故が起きるなど、痛ましい事故がありました。

12月1日（土）～7日（金）に、交通安全キャンペーンが行われます。

子供たちの様子を見ると、校内の歩行では、「仲町スタンダード」により、以前より気を付けて行動していることがわかります。各廊下に、は・さ・み（はしらない・さわがない・みぎがわ）が掲示されていることも意識化に役立っています。

校外ではいかがでしょう。歩行だけでなく、自転車の乗り方は、自宅付近でも油断せず、左右の安全を確認して横断するなど、信号を守る・横断歩道を渡ることを再度確認して参ります。

何かと気ぜわしい年末年始ですが、ご家庭でも、交差点での信号遵守と一時停止・安全確認の注意と、ヘルメット着用にご配慮下さい。

### しつけ

#### 【無言の躰 = さりげない手助け】

1年生が生活科で、お手伝いの学習をしました。洗濯物をたたんだり、茶碗を洗ったり、自分ができるお手伝いを友達に教える子の、自信に満ちた誇らしげな顔が素敵でした。

冬休みは、子供が家族のために働く好機です。親子の話し合いで、一定の責任を分担させましょう。「仕事が人を鍛える」と格言にあるように、そのことが、子供を大きく成長させます。

お家の方は、家族の一員として担った役割を果たそうとする子供を、時には、さりげなく（黙って、そっと、子供が気付かないうちに）手助けし、子供の努力を大いに誉めてください。手抜きやごまかしは許さない毅然とした態度も必要ですが、些細なことに口を出さない、大人の対応をお願いします。